CD43 ニキシー管キット

接続マニュアル



ニキシー管キット概要

このニキシー管キットは、「UPVOLTAGE UNIT」「CONTROL UNIT」 「DISPLAY UNIT」「DRIVE UNIT」の四種類の基板で構成されています。 「DISPLAY UNIT」「DRIVE UNIT」は最大4組まで接続できます。 <ニキシー管キット構成図>



四種類のユニットを接続します 「DISPLAY UNIT」「DRIVE UNIT」「UPVOLTAGE UNIT」「CONTROL UNIT」が各1枚の場合です。



表示ユニット (DISPLAY UNIT)





ドライブユニット(DRIVE UNIT)



アップボルテージユニット (UPVOLTAGE UNIT)

注意) AC アダプターは、作業が終わるまで接続しないで下さい。

「UPVOLTAGE UNIT」に電源を供給するために「CONTROL UNIT」と接続します。赤線を「+」、黒線を「-」に配線します。

CDRIVE UNIT」に高電圧を供給するために
「UPVOLTAGE UNIT」と接続します。
赤線を「+」、黒線を「-」に配線します。



「UPVOLTAGE UNIT」には、電源ピンが 4 セットありますが、接続しやすい場所から「DRIVE UNIT」の赤 LED の横にある電源ピンに配線してください。 3)「CONTROL UNIT」と「DRIVE UNIT」が通信する線を接続します。

「CONTROL UNIT」には、通信線が4セットありますが、接続しや すい場所から「DRIVE UNIT」の [CON] と書かれている場所に配線 してください。

配線は、「CONTROL UNIT」、「NIXIE TUBE UNIT」共に、凹型のシ ルクから赤、黒、青、白線の順に接続してください。

「UPVOLTAGE UNIT」「CONTROL UNIT」「DRIVE UNIT」の配線は、 下図のようになります。





4)「DISPLAY UNIT」を「DRIVE UNIT」に取り付けます。
下の写真を参考に「DISPLAY UNIT」のピンヘッダを「DRIVE UNIT」のピンソケットに接続し、
角型スペーサーとビス(M3 × 4)で両ユニットを固定します。



※固定の様子をわかりやすくするため、他の部品が載っていない基板を使っています

配線の全体図は、以下のようになります。



「DISPLAY UNIT」と「DRIVE UNIT」を分離して使う場合は、 両ユニットをフラットケーブルで接続してください。



◆ 4) DIP スイッチの設定。

DIP スイッチの「1」、「2」は必ず ON にして下さい。

DIP スイッチの「3」、「4」は「NIXIE TUBE UNIT」の UNIT ナンバーを識別するために、下記の表のように設定して下さい。



在意)同し識別ノンバーを設定すると、止しく表示されないことがあります。 毎に異なる識別ナンバーを設定して下さい。

◆5) USB(A→miniB) ケーブルとパソコンと接続します。そして、ニキシー管に表示したい数 字を設定します。

任意の数字は常に USB ケーブルを接続して、Win アプリからデータを送る必要があります。日時 表示は、一度設定すれば、USB ケーブルを抜いても大丈夫です。

◆6) AC アダプターを接続して、御使用下さい。

注意)赤色 LED の点灯時は、高電圧が流れているので、基板に触れないで下さい。必ず AC ア ダプターを抜いて、赤色の LED が消えるのを確認してから設定などの作業を行って下さい。

制御キットをお持ちの方は

WindowsPC から表示方式のカスタマイズが出来るアプリケーションをご用意しています。

以下にアクセスし、

http://bit-trade-one.co.jp/?p=1397

ダウンロード→ [PC 用コンフィグレーションツール] へとお進み頂き、 NIXIE CONTROL UNIT configuration tool をダウンロードしてお使い下さい。

